



外国出張報告書

平成 26 年 4 月 4 日

1. 出張国名 ラオス
2. 出張月 平成 26 年 2 月～3 月
3. 出張目的 テナガエビ類の成熟様式に関する基礎的知見の収集 : C
4. 成果の概要

ラオス在来テナガエビの持続的資源利用を最終目的とした、種苗生産技術の開発を本研究の目的としている。本出張では、テナガエビの繁殖行動の詳細を把握することを目的とした。投げ込み式簡易フィルターを設置した11リットルのプラスチック小型水槽で生息地より採取したテナガエビの成体を雌雄のペアで飼育し、ビデオ観察を試みたが、今回は交配様の行動は観察できなかった。